

◆報告・・・市役所無料相談コーナー相談件数

令和7年1月から12月までの熊谷市役所無料相談コーナーの相談件数をご報告いたします。

	相 続	遺 言	その他
令和7年1月	1	3	0
令和7年2月	4	2	0
令和7年3月	1	4	1
令和7年4月	0	4	2
令和7年5月	2	4	0
令和7年6月	2	3	1
令和7年7月	3	3	0
令和7年8月	1	5	0
令和7年9月	0	6	0
令和7年10月	0	6	0
令和7年11月	3	0	0
令和7年12月	4	0	0
合計	21	40	4

- 相談件数の合計は、昨年の61件を上回り65件となりました。
- その他の相談は、農地転用、贈与等がありました。

編集後記

今年度は、多くの新入会員の方が熊谷支部にご登録して頂きました。毎年、新年賀詞交歓会などで新会員の方々と話す機会がありましたが、コロナ禍で数年その機会がありませんでした。是非とも、近年ご入会された会員の方々には積極的にご参加頂き、業務のお話など情報交換の場にして頂ければと思います。筆者も、入会したばかりの時は、諸先輩方にたくさんのアドバイスを頂き業務をこなすことができました(^)感謝しておりますm()m

(広報部 坂本 将栄)



Kumagaya 倶楽部

行政書士は街の身近な法律家

◆支部長挨拶

支部長 川上 景子



会員の皆様におかれましては、日頃より支部活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

コロナ禍以降、行政手続のデジタル化が急速に進む一方で、地域社会では少子高齢化や人手不足、事業承継問題、そして多様な外国人の受け入れなど、さまざまな課題が顕在化しています。こうした変化の中で、行政書士が果たすべき役割は、地域と行政、事業者と暮らしをつなぐ専門家として、ますます重要になっていると感じます。

今年、外国人問題では警視庁・東京出入国在留管理局・日本行政書士連合会の三者による協定締結に象徴されるように、行政との連携強化が進んでいます。これは、外国人支援に限らず、社会全体の信頼と公正を支える行政書士の職責を改めて示すものといえるでしょう。

一方で、地域の行政書士が担う業務は、相続や遺言、法人設立、建設業や宅建業などの許認可、契約書や内容証明の作成、補助金申請支援など、幅広い分野にわたっています。私たちは、法律の知識と実務経験をもとに、事業者や住民に寄り添い、地域の課題解決に貢献できる身近な専門家です。支部では、こうした多様な分野で活躍する会員同士が、研修や懇談の場を通じて知識と経験を分かち合い、互いに学び合える環境づくりを大切にしています。私たちは会社組織ではなく、個人で活動する専門家の集まりです。だからこそ、時には顔を合わせ、つながりを深めることが大切です。そうしたつながりこそが、AIが進む時代の変化を共に乗り越える力になると信じております。引き続き、より良い支部運営のため、皆様の変わりぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆主な行事 (令和7年1月～)

新年賀詞交歓会の開催 (R7.1.18)



故 重田次男先生



(左) 新井先生 (右) 池田先生

令和7年1月18日(土)、マロウドイン熊谷において、熊谷支部新年賀詞交歓会並びに支部会員の故 重田次男先生の総務大臣表彰受賞祝賀会及び新井重雄先生、池田三男先生の喜寿祝賀会が開催され、30名の支部会員が出席しました。川上景子支部長の挨拶の後、先生方のお祝い贈呈式が行われ、ご挨拶をいただきました。続いて、ご来賓の熊谷市長 小林哲也様、衆議院議員 野中厚様、森田俊和様、埼玉県行政書士会会長 関口隆夫様よりご挨拶を賜り、その後の歓談中には新会員との交流や会員同士の情報交換も活発に行われ、有意義な時間となりました。

※編集部注：当時、会場は重田次男先生のご受章を祝福する温かい拍手に包まれておりました。その重田次男先生は、令和7年11月19日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

令和7年度第1回業務研修会 R7.04.18(金)



4月18日(金)、熊谷市立障害福祉会館にて令和7年度第1回業務研修会が開催され、23名の支部会員が参加しました。研修テーマは「死後事務委任契約公正証書について」で、熊谷公証役場で公証人をされている若林美賀子先生に講義していただきました。講義の内容は、死後事務委任の法的性質、委任者死亡後の効力の問題、死後事務委任公正証書作成時の注意点、遺言執行との関係、法定後見・任意後見との関係などで、1時間という短い時間でしたが、とても充実した内容でした。

先生曰く、死後事務委任契約公正証書の依頼件数は少なく、そのすべてが任意後見契約公正証書や遺言公正証書とセットでの依頼であり、死後事務委任契約公正証書だけの依頼は受けたことがないとのことでした。死後事務委任契約は諾成・不要式の契約であり、遺言書のような法定要件がないため公正証書にする必要性がないこともその一因と思われそうですが、公正証書にしなくとも当然契約書にはしておくべきであり、今後、身寄りのない高齢者の増加に伴い死後事務委任契約のニーズの増加が見込まれることから、とても有意義な業務研修会であったと思います。(業務部長 浅見龍二)

新年度役員会とごみゼロ運動 R7.06.07(土)

新年度1回目の役員会が開催され、それぞれ総務部、経理部、業務部、厚生部、広報部の各新任部長から新年度の事業方針・計画の発表があり、質疑応答も行われ、大変充実した審議となりました。

新年度役員会とごみゼロ運動役員会の後、熊谷市中央公園でごみゼロ運動を実施しました。会員19名が参加し、空き缶や吸い殻、ビニール袋などのごみを集めました。

ごみの量は先に親子参加のイベントが開催されており、その影響もあってか例年に比べて少なく、今も変わらず熊谷市が綺麗な街を保っていると感じられました。

(広報部長 坂本将栄)



令和7年度 熊谷支部研修旅行 R07.10.10(金)

本年度は、会員アンケートの要望もあり、日帰りでの開催となりました。総勢16名の参加者(支部会員・家族含む)で、カレッタ汐留47階の「オリゾン東京」にてランチを頂き、その後、電通四季劇場「海」にて上映中のミュージカル「アラジン」を観劇し、情緒あふれる空間と素晴らしい演技に皆大満足の日でした。日常から解放されて、素晴らしい芸術に触れる事で、日頃の疲れが癒され、新たな気持ちで取り組むきっかけになった様に感じました。会員同士でも情報交換なども行う事ができ、大変有意義な旅行になったのではないのでしょうか。

次年度も、多くの支部会員が参加し、有意義な時間となるように、より親密な関係作りと、情報交換が出来る旅行を期待したいと思います。(広報部長 坂本将栄)



行政書士広報月間・無料相談会 R07.10.11

10月11日(土)午前10時～午後4時に、八木橋百貨店1階東側特設会場にて、無料相談会を開催しました。

事前に八木橋のチラシに掲載し、熊谷市内の行政機関にも告知チラシを設置して周知を図りました。主な相談内容は相続や遺言に関するもので、不動産関連などを含めて合計9件の相談がありました。相談者の中には、開店と同時に相談に来られたり、予約が不要な百貨店での開催であったこともあり、皆さん気軽に相談しやすかったようです。また、かなり複雑な相談内容のものもあり、無料相談の範疇で対応出来ないものは、別途ご相談をされるように案内をしつつ、行政書士として広い知識を活かし、他の専門家とも連携して対応する必要性を感じました。相談会を通じて、相談できる場を求める方が多いことを実感し、私たち行政書士が悩みや不安を解決するために研鑽を積む重要性も再認識しました。出席した会員同士で、行政書士としての資質向上や業務情報の交換をする機会もあり、大変充実した一日となりました。

(広報部長 坂本将栄)

◆新入会員紹介 (令和6年12月以降)			
氏名	東別府 拓真	入会	令和7年8月1日 東京会から
事務所所在地	熊谷市銀座4丁目11番6-201号 大沢第一ビル		
兼業資格		電話番号	090-4221-7711
自己紹介	東京都行政書士会(北支部:赤羽)より本年8月に、熊谷支部へ単位会変更をしました東別府拓真と申します。行政書士として誠実に職務を行い、教養を深め、法令及び実務に精通するため、日々研鑽に努めるようにしてまいります。私は鹿児島県出身で楽器を演奏をします。熊谷支部の皆様ご迷惑をおかけしないように頑張っておりますので何卒宜しくお願い申し上げます。		

氏名	島野 洋一	入会	令和7年8月15日
事務所所在地	熊谷市桜木町2丁目86番地2		
兼業資格		電話番号	050-6870-7707
自己紹介	初めまして。この度、熊谷支部に入会いたしました島野洋一と申します。「フォーティ・ウィングス行政書士事務所」を開業し、外国人の在留資格手続きや国際結婚関連業務に加え、創業者支援・事業者向け補助金申請等を中心に活動しております。地域の国際化と起業支援を通じ、地域経済の発展に貢献できる行政書士を目指して精進してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。		

氏名	田代 嘉昭	入会	令和7年9月15日
事務所所在地	熊谷市銀座三丁目97番地2		
兼業資格	公認会計士	電話番号	048-521-1094
自己紹介	このたび熊谷支部に入会いたしました田代嘉昭と申します。これまで公認会計士・税理士として業務に携わってまいりましたが、より一層お客さまのお役に立てるよう行政書士として登録いたしました。まだまだ未熟ではございますが、先輩方のご指導を賜りながら、一歩ずつ成長してまいりたいと存じます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。		

◆訃報 (令和6年12月以降)

・令和7年11月19日 重田次男先生 逝去

◆退会 (令和6年12月以降)

・令和7年4月 新津 竜珠 先生 退会
 ・令和7年9月 松本 嘉明 先生 退会

◆トピックス

1 「月刊日本行政」の発行及び送付のデジタル化について

これまで、日行連会報誌は、紙版に加え、電子版を日行連ホームページ及び会員専用サイト連conに掲載していましたが、会報の将来的な発行及び送付の完全なデジタル化を見据え、会報の送付について、電子版をホームページ及び連conに掲載することによって紙版を送付したものとみなすこととされました。紙版と電子版による会報の発行及び送付スケジュールについては、以下のとおりです。

《第一弾》令和6年10月号～令和7年3月号

○紙版は2カ月に1回、2号分をまとめて奇数月に送付

○電子版は従来どおり毎月、ホームページ及び連conに掲載

《第二弾》令和7年4月号～

○紙版は2カ月に1回、奇数月分のみを送付

○電子版は従来どおり毎月、ホームページ及び連conに掲載

